専門テーマ

ハラスメント問題への対応	社会問題となっている職場のハラスメント。 ハラスメントと言っても多くの種類があり、注意すべき項目も増えています。そこで、職場での対応策・注意事項等を学びます。
	①ハラスメントの種類とケースの解説 ②職場で労使が予防や対策、解決の為にすべきこと ③快適職場づくりの為に
ＳＯＧＩ ハラスメントの基本	ＳＯＧＩ（すべての人が持つ性的指向・性自認）への関心が急速に高まっています。それらへの差別や偏見を持たず、正しい認識を持つ為に学習します。
	①性的指向と性自認とは何か ②アウティングをしない為に ③SOGIに対する日本の現状と課題
ジェンダーフリーとは	ジェンダーフリーの確立が叫ばれ、法整備が進む状況下で、新たな社会の在り方やその成員としての生き方を考えます。 また、職場での課題を共有し、実践につなげていきます。
	①ジェンダーフリーが目指すもの ②ジェンダーフリーに対応した職場のルール ③新たな時代における生き方
働き方とワークライフバランス	多様な働き方を選択する時代で、現在のワークルールを知り、その多様性と在り方に主体的に関わることが必要です。 そこで、仕事と生活の調和を創造する為に必要なことを学びます。
	①労働法を通じて働き方を捉えます ②労働理念の今と方向性 ③ワークライフバランスと労働組合の課題
労働基準法と職場活動	職場でダイレクトに組合員に関わっていく法律が労働基準法です。 その特徴や職場の状況との整合性を図り、健康で明るく安心して働ける職場づくりについて考えます。
	①労働基準法の特徴とポイント ②労働基準法による職場チェック ③働きやすい職場環境を求めて

賃金と労働法の知識	労働契約の中核は賃金契約です。生活保護の観点から最低基準はルール化されていますが、契約は労使の自主性に委ねられます。新たな制度のもとで考え方・原則を理解し、対応を考えます。
	①賃金に関係するワークルールと基本的な考え方 ②賃金の多様な自主決定と支払い条件 ③これからの賃金の在り方と考え方
労働組合法について考える	私たちが維持・発展させてきた労働組合は日本国憲法に定められた労働三権（労働基本権）のもと、労働組合法に従い、創られています。今一度労働組合法や事例等から労働組合の在り方を学びます。
	①労働三権と労働組合法 ②労働組合法の概要 ③事例から学ぶ労働組合法
パートタイム労働法と派遣法	労働者派遣法等短期雇用労働者が増加する中、労働組合の活動として何が重要なのでしょうか。ポイントを整理し、具体的なケースをもとに明確に確認し理解します。
	①労働者派遣法のポイント ②労働契約に際しての留意点・派遣元の留意点 ③これからの課題と労働政策
個別労使紛争と労働組合の対応	労働者と企業がダイレクトにぶつかる「個別労働紛争」は年々増加してきています。個別的労働紛争が起きてしまう背景と労働組合の対処法を学びます。
	①不況下における新しい労働争議 ②個別労働紛争の事例と法律・判例 ③コンプライアンス経営と労働組合の存在理由
労使で取り組むソーシャル・リスクマネジメント	巨大災害への危機管理とＢＣＰ（事業継続計画）に対して、労使で取り組む為の知識と考え方を得ます。自然災害の経験から今後への教訓を学びます。
	①教訓から学ぶ災害リスクマネジメント ②労使での災害への対応と管理 ③BCP・BCM・BCMSに関わる活動と労使による活動チェック
人間心理を活用したコミュニケーション	現代社会人の一番の悩みである人間関係とコミュニケーションを、人間の心理の観点から分析し、その場面にあった話の受け止め方や話の引き出し方のスキルを学びます。
	①現在コミュニケーションの新常識 ②コミュニケーションの基礎理論 ③心理コミュにケーションのスキル

考課者訓練の実際	人事考課の基本は、人を信頼し認め、持てる能力を開花させ、仲間の自己信頼性を高め、望む所に導いていくことです。効果的で適切な人材育成を行う為のマネジメントスキルを基本から理解します。
	①人事考課の本質（マインド）と絶対考課 ②考課者である前に良き育成者であるには ③やる気を起こす、公正・適正な考課と日々の育成
ディベート学習のすすめ方	職場活動から労使での協議まで「話し合う能力」がとても重要です。客観的事実を元に、論理的に話し合いを進める能力が求められます。論理的思考のトレーニングとしてディベートの進め方を学習します。
	①ディベート能力の必要性 ②説得力を高める論理的コミュニケーション能力 ③交渉・協議能力を高める実践的ディベート
イベント活動の活性化のポイント	興味と関心を持って取り組める共感型活動の展開がポイントです。今までの発想を変え、「社会性」と自己成長につながる「自分磨き」をキーワードに現状に合わせた活動の在り方を考えます。
	①今までのイベント活動とは ②新しい発想の活動を考えてみよう ③変えること・変えてはいけないこと・創ること
上手なレク活動のすすめ方	コミュニケーションの希薄化が問題視される中、労働組合が組合員相互の円滑なコミュニケーションを形成していくことが大事です。マンネリ気味なレク活動を新たな視点で捉えつつ活性化へ繋げます。
	①今、求められるレク活動 ②新しい発想の活動を考えてみよう ③企画立案・運営のポイント
イベント企画発想法	重要なコミュニケーションツールとして、また新たな時代に合った新たなつながりの発想から、労働組合のイベント活動の重要性と具体的な企画発想法を学びます。
	①労働組合のイベント活動の意味と性格 ②イベント企画発想のポイントとノウハウ ③具体的なアイデア集

アウトドアイベント	身近にある自然を活かしながら楽しむイベントはとても重要です。 自然から学べる知恵や自然との接し方、楽しみ方を体験学習しながら 新しい生活文化を考えていきます。
	①自然の基礎知識と学べる知恵 ②体験して学べる自然との遊び方 ③新しい生活文化の創造へ
ネイチャーゲームの すすめ方	ネイチャーゲームプログラムを通じて、自然を理解し、 守り、育てていくマインドとスキルを体験的に学習します。 家族・地域においても活用できるプログラムです。
	①ネイチャーゲームの理念と特徴 ②ネイチャーゲームの活用方法 ③自然との接し方
ロジカルシンキング と組合活動	論理的に考え、根拠を元に結論を導き出すロジカルシンキング。 論理的思考を活用し、自分の主張や考えをまとめることによって、 組合員が納得し、共に協力していく為の手法を学びます。
	①ロジカルシンキングとは ②フレームワークとマトリクス ③組合活動に活かすロジカルシンキング
誰でもできる 広報活動	編集の難しいルールやテクニックにとらわれず、直感的に自分らしい 表現方法や伝達手段を学び、実践として学んだ知識を用いながら、 広報誌の作成にチャレンジします。
	①広報活動の目的と役割 ②コピーライティングの発想法 ③脱マンネリの効果的なデザイン･レイアウト
読んでもらえる 機関紙づくり	単に情報発信するだけでなく、いかに機関紙を通じて、組合員に活動 の流れを知ってもらい、活動に参画してもらうことが求められます。 興味・関心が持ってもらえる機関紙・広報誌づくりを学びます。
	①機関紙の目的と役割 ②機関紙づくりに必要な発想法･伝達法 ③実際に機関紙づくりにチャレンジしよう
組合組織の価値向上 と知識創造	現代では労働組合組織率の低下が進んでおり、労働組合の価値が問わ れる時代となっております。そこで改めて労働組合の重要性を学び、 そこで必要な知識創造を考えていきます。
	①労働組合の存在価値 ②知識創造とは何か ③労働組合の活動に活かす知識創造

ＩＴ時代の広報活動	通信インフラの整備が進む中、双方向でリアルタイムでの情報のやり取りが可能になってきました。進化するＩＴを活用しながらどのような広報活動が出来るか、戦略を学びます。
	①現代の労働組合の広報・情報・宣伝活動 ②情報伝達手段とメール・SNSの活用方法 ③労働組合の情報戦略（共通化と参加方法）
組合ホームページの作り方	フリーウェアや市販ソフトを使って、全くの初心者の方から、その場でホームページを作成できる講座です。ノートパソコンの貸し出しも出来ます。
	①労働組合のホームページの目的 ②ホームページ作成の基本テクニック ③作成実習とサジェスチョン
環境問題と環境経営の現状と課題	企業経営は環境を基盤とし、環境への取り組みを中心にした経営が求められています。環境問題の現状を踏まえ、企業課題を明確にし、未来を考えた課題克服の取り組みが労働組合でも求められます。
	①自然環境の実態と環境経営の現状 ②各産業で求められる環境への対応 ③課題解決に向けた労働組合の役割
なぜ政治活動が必要か	なぜ、労働組合が政治活動を行わなければならないのでしょうか。民主的労働運動の理念、歴史、そして労働組合の目的である生涯総合福祉の実現からその理由を考えます。
	①何故労働組合が政治活動を行うのか ②私たちと政治の関わり ③議会制民主主義とは
選挙運動のマスタープラン	選挙活動を行うには、限られた日程をにらみながら、必勝に向け闘うことが必要です。選挙運動の基本から参謀まで幅広く学びます。選挙運動のマスタープランを作成し、選挙までの日程を見直します。
	①選挙運動とは ②選挙運動のマスタープランとは ③投票作戦の立て方

公職選挙法と コンプライアンス	選挙で勝つ為には戦略・ルールに従うことが不可欠です。 ここでは公職選挙法や政治資金規正法の基本を学び、 違法行為を起こさない為正確な知識や考え方を学びます。
	①公職選挙法･政治資金規正法の基本 ②違反事例に学ぶ注意事項 ③こんな時は？Q&A
ＳＮＳと 政治・選挙活動	現在、政治活動・選挙活動は実際に会う活動から名前や顔を売るだけの形になりつつあります。そのような時代に合わせた政治・選挙活動について一緒に学びます。
	①SNSの特徴 ②SNSを使った活動の進め方 ③SNSのメリット･デメリット
政治資金規正法 について	政治活動・選挙活動を行う上で重要なのが政治資金規正法です。 知らないうちに重大な違反をしてしまうかもしれません。 そのような事態を防ぐ為に政治資金規正法について学んでいきます。
	①政治資金規正法の概要 ②政治資金規正法の注意ポイント ③クイズで学ぶ事例
地域活動の考え方	住環境の改善や地域社会の安全等、地域を自らの手で良くする為に 大衆運動としての労働組合の役割や地域活動の在り方について 学びます。
	①住環境の課題と多様な地域活動 ②住民ひとり一人が出来る政治参加 ③労働組合と地域活動
街宣活動のすすめ	政治活動・選挙活動で大切な街頭宣伝活動とは何か、考え方から 発声練習、原稿作成まで学び、街宣活動で重要なスキルを 実践方式で学んでいきます。
	①街頭宣伝活動の位置づけ ②発声練習･滑舌訓練 ③原稿づくりのポイント
アンガー マネジメントを学ぶ	パワーハラスメントによる若手の離職が問題になっています。 管理職やリーダーが不合理な事象をもって若手にあたることを防ぐ為に怒りをコントロールするアンガーマネジメントを学びます。
	①パワーハラスメントについて ②アンガーマネジメントの概要 ③自分の感情を分析する

レジリエンスの重要性	メンタルヘルス不調に陥ることを防止する為に、また避けられないストレスを前向きなパワーにする為に、ストレスのセルフケアを学びます。
	①ストレスセルフケアの基本 ②負の感情のとらえかた ③目標を描く上でのポイントと行動の進め
転職を防止するには	退職や転職者が増加している中、人手不足倒産も相次いでいます。労働組合としてもその為に必要な視点を持つ必要があります。そこで、転職を考えなおすポイントを学びます。
	①経済的なリスク ②新企業（社風やルール）・社員とのリスク ③自分の中の理想とのギャップ
アンコンシャスバイアスへの対応	人は無意識のうちに経験や思い込みから偏見、偏った考え方・見方をしてしまうことが有ります。場合によっては人に不快な気持ちをさせてしまうこともあるので、基本的な考えを学んでいきます。
	①アンコンシャスバイアスの意味と種類 ②日本に多い性別役割分担意識 ③アンコンシャスバイアスへ対応する為に
世界の労働運動	労働運動は、イギリスの産業革命の中で生まれました。世界中に広がった労働運動は、考え方や法律等で続いている国、弾圧される国があります。日本との比較から学んでいきます。
	①労働運動の歴史 ②日本の労働運動と世界の労働運動 ③データから見る労働運動の比較
日本の政治史	現在の政治状況を理解する為には、過去にどんな政治が行われてきたのかを探っていく必要があります。そこで、日本政治史について学んでいきます。
	①日本の労働運動と政治史について ②日本政党史について ③現在の政治状況について

セクシュアル マイノリティ を考える	現在、世界中で性的少数者に関する関心が高まっています。 職場でも非常に重要なテーマであるセクシュアルマイノリティを 学んでいきます。
	①性的少数者とは ②日本の現状と課題 ③職場での対策
ジェネレーション ギャップ	「若者と上司」という世代・考え方の違いによって、トラブルや気持ちのわだかまりがあるという職場もあるでしょう。世代間の違いをどう乗り越えるか。職場のケースを基に考えていきましょう。
	①ジェネレーションギャップとその課題 ②職場でどうしていくか ③世代を乗り越える為の知恵
危機管理能力の 高め方	災害大国の運命から、逃れることは出来ません。 想定外による災害・事件・事故の対処を自ら学びます。 周囲で助ける考え方を理解し、実践につなげます。
	①危機管理の基本 ②命を守るロープワーク ③サバイバルクッキング
ＳＤＧｓとは	国連が２０３０年代までに持続可能な社会の実現の為に目標を定めたのがＳＤＧｓです。企業のＣＳＲの１つとして関心を集めています。どのような考え方で、どう実践するか、学びましょう。
	①SDGsが生まれた背景 ②SDGsの内容と取り組み ③実際にどう取り組むか
組織を防衛する為に	様々な情勢変化の中、会社や労働組合をどう守るかを考える必要があります。職場の事は職場で決めるという原則の下、組織をどう強化し、防衛していくか、現在の情勢を踏まえ、学んでいきます。
	①社会情勢と労働組合 ②職場活動と組織強化 ③組織を守る為に